

愛犬同伴宿泊規約

愛犬同伴でのご利用・ご宿泊につきましては下記の条件にて承っております。全てのお客様に気持ち良くお過ごしいただくために下記の規約をご一読いただき、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

- ① 宿泊できる愛犬は、1年以内に狂犬病ワクチンおよび5種以上の混合ワクチン(抗体検査でも可)を受けている室内犬に限ります。(感染症の罹患について当館では一切の責任を負いかねます。)諸事情によりワクチン接種を受けることができない場合は、1年以内に発行された「狂犬病予防注射猶予証明書」をご提示くださいませ。
- ② 人や他の犬への噛み癖などのある攻撃的な性格の愛犬のご宿泊はお控えください。
- ③ 生理中の愛犬のご宿泊はお控えください。
- ④ 客室内へ入るときには愛犬の手足をきれいに拭いてください。
- ⑤ 室内のペットシート以外でマーキングや排泄をしてしまった場合は、客室備付けの清掃道具で飼い主様が清掃していただき、客室備付けの連絡シートにてお知らせください。
- ⑥ 室内に愛犬のみを残す際、飼い主様がご就寝される際、安全のため必ず愛犬をクレート(ケージ)に入れてください。
- ⑦ ベッドの上には愛犬を乗せないでください。
- ⑧ 客室の浴室での愛犬のシャンプーはお控えください。
- ⑨ 愛犬が原因の施設や家具・備品などの損傷、汚損については相当額を請求させていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- ⑩ 迷子を防止するために犬鑑札などお持ちください。
- ⑪ 敷地内(客室及びドッグラン以外)では必ずリード(引き綱)を使用し、愛犬同士の出会い頭等の事故や、他の宿泊者や地域住民への迷惑や危害をおよぼさないようお気を付けください。
リードは必ずご持参ください。
- ⑫ 愛犬の排泄は飼い主様が責任を持って後始末してください。
- ⑬ 愛犬同伴利用施設ごとに定められた利用規則を遵守してください。
- ⑭ 愛犬が無駄吠えやマウンティングなどの行動を起こした場合、速やかに制止してください。
- ⑮ 極端な噛み癖や攻撃性、無駄吠えにより、ほかのお客様に支障をきたす場合、共用部からのご退場、愛犬の客室待機をお願いする場合があります。
- ⑯ お申込内容に虚偽があった場合や、ご滞在中に本規約に違反された場合は、ご宿泊をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。
- ⑰ 万が一、他のお客様や愛犬、お客様の持ち物に危害・損害を与えた場合、当事者同士で責任を持って対応してください。当ホテルでは責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ⑱ 万が一の不可抗力による施設内での愛犬の怪我・死亡・盗難・逃亡等の不測の事故等に対して当ホテルでは責任を負いかねますので、予めご了承ください。